患者さまへ

「当院における乳がんのラジオ波焼灼療法(RFA)の患者背景についての検討」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。

このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。 なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	2024 年 1 月~2026 年 10 月までの期間に当院で原発性乳がん手術を受けた方
2 研究目的 方法	早期乳がんに対する治療として、身体が傷つかない治療であるラジオ波焼灼療法
	(RFA)が 2023 年 12 月に効果のある治療として認められ、2024 年 1 月から当院でも
	RFA による治療を行っています。まだ、日本において RFA の実施症例が少ないなか、
	適切にRFAを行うために、当院で原発性乳がん手術を受けた方を対象として診療録の
	情報より RFA の基準を満たす症例とその背景を検討することで、RFA に適した方を特
	定することを目的とします。
	研究の期間:施設院長許可(2024年11月)後~2027年7月
3情報の利用拒	情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患
否	者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究
	対象としません。その場合は、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合で
	も患者さまに不利益が生じることはありません。
	ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている
	場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。
4研究に用いる情	研究対象者背景(年齢、性別、体重 術前腫瘍径 術後腫瘍径 サブタイプ)、局所再
報の種類	発発現の有無、腫瘍の位置、生検組織病理、術後病理検体、RFA 実施の有無、RFA
	の適格基準を満たしているか等
5 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希
	望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内
	で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
	研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:
	神保健二郎 湘南鎌倉総合病院 乳腺外科
	神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 電話番号:0467-46-1717

2025年9月1日作成(第1.1版)